



中央検査部だより



2015.6.30 発行 第 53 号

中央検査部 部長挨拶

高橋 徹



4月より、前任の亀井敏昭先生を引き継ぎ、中央検査部長を務めさせていただくことになりました。検査部は総勢39名のスタッフを擁する大きな部門です。血液内科との兼任ですが、その重責に応えられるよう励む所存であります。

私自身は、検査部門は病院の中核機能のひとつであり、検査部門の質の高さは病院の診療能力の高さを担保する必須条件と常々考えています。当院の臨床検査部門はISO15189の施設認定を受けていますから、検体採取から検査結果の報告まですべてにわたって明確に国際的なマネジメントシステムの要求事項に従って動いており、検査に関する技術能力および検査データの信頼性は高いレベルにあるといえます。さらに、技師長以下すべてのスタッフが職務へのモチベーションやプロフェッショナル意識を高く持ち、品質の高い検査体制を維持するために日々研鑽を積んでいます。

もとより検査部門は診療現場と密接に関連しているものですが、今後はさらに臨床部門と双方向に深く結びつく関係を構築したいと思っています。両部門を繋ぎ、新しい風を吹き込むという意味においては、私にも尽力できることがあると信じています。

どうぞよろしくお願いいたします。

病理診断科 部長挨拶

田中 慎介

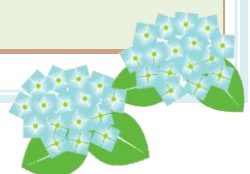


この4月から、亀井先生の後任として赴任致しました田中といたします。

大学病院から移って参りましたが、ここ県立総合医療センターは周りの方々のサポートが厚く、診断に集中できる環境で、大変ありがたく思っております。

このような機会を与えて下さった前川院長や一病理池田教授に、この場を借りて感謝させて頂きたいと思っております。

亀井先生からの引き継ぎとして、荷が重く感じる部分もありますが、精一杯頑張っていく所存です。特に日々のルーティン業務である病理診断に関しては、生検は受付日から5業務日以内、手術材料は10業務日以内に、(少なくとも中間報告として)返すことを目安としています。それ以内の至急依頼についても対応致しますが、一度病理検査室へご確認下さい。それと依頼を出される先生方へお願いがあるのですが、病理診断は小さな検体からの情報しかありませんので、依頼書は出来るだけ詳しく、臨床診断も分かる範囲で構いませんが、書いて頂きたいです。臨床情報からの乖離が目立つ症例は、切り込みなどの処理を行うことも出来ます。こちらからも必要により問い合わせさせていただきます。自己紹介文のはずが業務連絡のようになり申し訳ないですが、私自身のことは追々書かせて頂く機会もあるかと思っております。

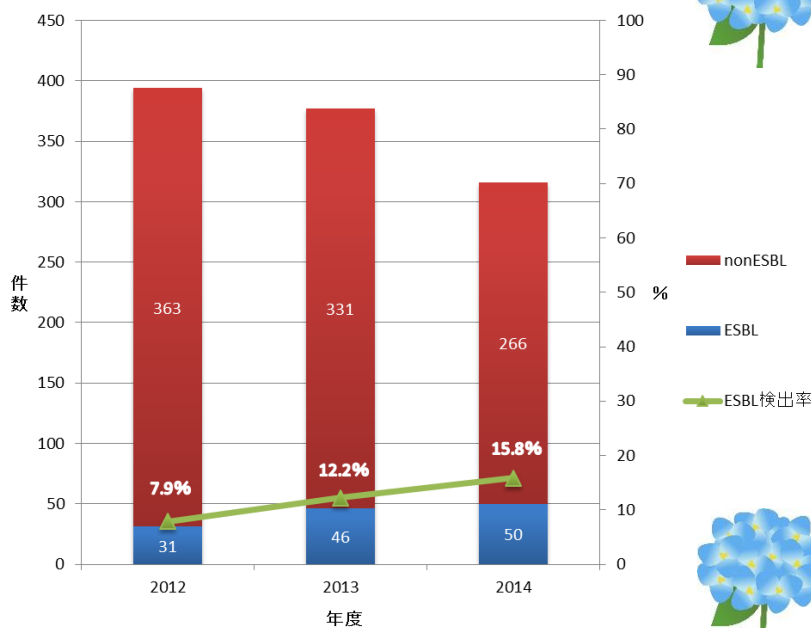


～ ESBL 産生大腸菌の年次推移 ～

細菌検査室 野口 悦伸

基質特異性拡張型βラクタマーゼ（extended-spectrum β-lactamase：ESBL）とは、従来狭域の基質特異性を示していたβラクタマーゼに変異が生じ、第3、4世代セフェム系薬にも基質特異性が拡張したβラクタマーゼを言います。ESBLの特徴は細菌のプラスミドを介してその耐性遺伝子が菌種間を越えて伝播しやすいことが挙げられます。そのため院内で検出されたESBL産生菌については接触予防策が必須となります。当院の検出状況は以下の通りです。

大腸菌におけるESBL産生菌の件数および検出率の年次推移



2007、2009、2011年度の3期間中規模市中病院4施設での尿、血液材料におけるESBL産生腸内細菌検出状況をまとめた野村らの報告¹⁾によると、ESBL産生菌分離数は入院・外来ともに増加傾向で、3期間のESBL産生大腸菌の検出率は10.0%（742/7412株）とされており、当院データとほぼ同等でした。

またESBL産生菌は広く環境中に存在し、健康人での保菌も多いため、院内伝播で広がるほか、市中からの持ち込みの寄与が大きいことが推定されているとの報告²⁾もあり、今後さらに増加の可能性が示唆されています。

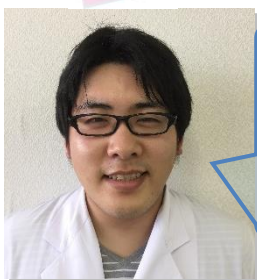
1) 医学検査 Vol.63 No.2 2014

2) Mod Media 53:98-104. 2007

検査室から発信できる情報は、今後も電話連絡および感染症システムにて随時更新してまいりますので、

必要に応じてご利用下さい。閲覧方法：[富士通 TOP ページ](#) → [感染症システム](#) → [細菌検査室からのお知らせ](#)

～ 新人紹介 ～



今年度より正規職員として**生化学検査室**に配属されました、**濱岡敏基**と申します。とは申しませんが、これまで臨時職員として3年間勤めてきましたので今年で実質4年目になります。そのため、このたび新人として紹介していただくのも嬉しいやら気恥ずかしいやら…。
4年目とはいえまだまだ至らない点ばかりですが、これからも諸先輩方とともに、より質の高い検査を提供すべく努めていきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

この度、**生化学部門**に配属されました**末永詩織**と申します。

この春山口大学を卒業しました。自分の生まれ育った山口県で、学生の頃から憧れていた職場で働けること、非常に嬉しく思います。

防府は今の大河ドラマに関連した施設や、名所旧跡が多くあるので、少しずつ巡って防府の魅力を感じたいと考えています。至らない点多々ありますが、一日でも早く一人前の臨床検査技師になれるよう努力しますので、よろしくお願いいたします。

